

## トピックス

## ■【阪神】甲子園駅でも恋ダンス!?

阪神電気鉄道では、3月19日(日)から開催の第89回選抜高等学校野球大会(主催:毎日新聞社・日本高等学校野球連盟)に合わせ、大会終了日までの間、**甲子園駅の列車接近時のメロディ**を大会の入場行進曲で、人気ドラマのエンディングソングで大ブレイクした**「星野源」の「恋」**に変更する。

また、Billboard JAPAN HOT 100※「ホット・バズ・ソング」では、3/27週に星野源「恋」が再浮上し、19回目の1位を獲得した。同作は、いまだ動画再生数が1位で、ダウンロード数も8位。さらに今回は、**阪神電車甲子園駅の列車接近時メロディーに起用されたこともあり、ツイート数が約8,000ツイート増加した。**

※米国ビルボード同様、ECサイトの実売数・iTunes Japanの楽曲配信回数等、異なる指標を合算して作られる総合楽曲チャート。



▲阪神甲子園駅ホーム

## ■【JR西日本】北陸新幹線「南回り」が確定

北陸新幹線の大阪延伸計画をめぐって、与党検討委員会は3月15日、京都—新大阪間に新駅をつくる「南回り」ルートの採用を正式に決めた。北陸新幹線のルートが決まったことで、1973年に計画が定められた整備新幹線5路線の全ルートがこれで確定した。

東海道新幹線の南側にある京都府京田辺市を通り、市内にあるJR学研都市線松井山手駅付近に新駅を造る。駅を造らずに東海道新幹線の北側を抜ける「北回り」も候補だったが、与党は**駅を造ることによる地域経済への波及効果を重視した。**

敦賀—新大阪間の開業は2046年度と見込まれているが、沿線自治体は前倒しを求めている。委員会座長の茂木敏充・自民党政調会長は「効果を十分に発揮するためには早期の全線開業が必須だ」と述べ、前倒しの財源確保を検討する考えを示した。



## ■【関西9社局】訪日外国人観光客専用関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」のレギュラー販売開始

西日本旅客鉄道、阪神電気鉄道、阪急電鉄、京阪電気鉄道、近畿日本鉄道、南海電気鉄道、大阪市交通局、神戸市交通局、京都市交通局の鉄道9社局、関西経済連合会および関西国際観光推進本部は、関西への訪日外国人観光客の受け入れ環境整備の一環として、**訪日外国人観光客専用関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」のレギュラー販売**を2017年4月17日(月)から開始する。

「KANSAI ONE PASS」は、昨年2016年4月から試験販売を行ってきたチャージ式交通ICカードで、JR西日本の「ICOCA」をベースとし、「ICOCA」エリアや「PiTaPa」エリアなど、「ICOCA」利用可能エリアの鉄道・バスを**1枚のカードで周遊**でき、また**関西国際空港内の約60店舗を含めた約200箇所のショッピング施設や観光スポットにおいて優待特典**を受けられることができる。なお、観光スポットの情報はKANSAI ONE PASS MOBILEで確認できる。

2月末までの販売数は50,000枚を突破しており、この好評に応える形で、今回レギュラー販売に移行する。

レギュラー販売にあたって、価格を3,000円から2,000円に変更する。(デポジット500円+利用額1,500円。チャージ上限20,000円。)

参考: TOKYO TRANSPORT PASS(乗車券タイプ:2日用2,500円)



▲KANSAI ONE PASS CARD



▲KANSAI ONE PASS MOBILE イメージ

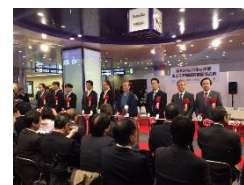
## ■【京都地下鉄】コトチカ京都南エリア開業

3月25日(土)午後12時、京都地下鉄京都駅構内「**Kotochika 京都**」の**南エリア(八条口方面)**に**新たなお店が5店舗オープン**した。すでに開業中の北エリア(ヨドバシカメラ方面)と合わせて17店舗(約950㎡)となる。

開業日当日25日には記念式典が開催され、今後、京都駅の東側の崇仁地域への移転が計画されている京都市立芸術大学音楽学部の学生によるクラシック演奏会や門川京都市長の祝辞等、盛大に行われた。

今回オープンする店舗は、がま口専門店AYANOKOJI、靴のfitfit、お茶の辻利、イタリアンのカヤバール(関西初出店)、セブンイレブンの5店舗。

また、開業を記念して上記5店舗では、開業記念限定セールやノベルティのプレゼントも実施している。



▲記念式典の様様



▲開業告知広告

## ■【阪急】フリーペーパー「TOKK」アプリ化

3月25日(土)、阪急電鉄では、公式アプリ『TOKKアプリ』の配信を開始した。この『TOKKアプリ』は、列車の遅延情報のお知らせや、鉄道ダイヤや駅構内情報の検索、沿線情報フリーペーパー「TOKK」のスマートフォン版の配信、阪急グループの施設で行うサービス・イベント情報やクーポンの配信など、**沿線の魅力ある情報を提供する無料のスマートフォン用アプリ**となっている。

主な機能としては、上述の機能他、延着証明書の発行や、おでかけカメラ(AR機能がついており、指定の場所で現実の風景に駅名看板やキャラクターが登場し、一緒に撮影することができる。)がある。



▲TOKK公式キャラクター



「TOKKアプリ」画面イメージ